

9月10日(火) 一関市でキックオフセレモニー開催決定！

～岩手県産学官連携プロジェクトで開発された自動車産業における
人材育成プログラムの実証事業がベトナム・ホーチミン市でスタート～

JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」実施中の株式会社村上商会(以下、村上商会)、独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校・八戸工業高等専門学校(以下、一関高専・八戸高専)、株式会社フォーバル、公益財団法人いわて産業振興センターの合同プロジェクトチームは、産学官連携プロジェクトで開発された自動車産業における人材育成プログラムの実証事業開始にあたり、9月10日、キックオフセレモニーを開催します。



* 日本での活用例 *

ベトナムは自動車産業における生産技術者・中核技能者の不足とその育成システムに課題を有しています。

生産技術者・中核技能者への基礎的な教育に不可欠な教育機材の不足と学術的で理論的な教育カリキュラムへの偏りにより基礎的な教育が十分に行われておらず、また課題改善のための技術協力終了後は、質の高い教育を行える指導教員の育成が行われてこなかったため、実践的な人材育成手法が定着しない等の課題があります。

このような背景をふまえ、岩手県の産学官連携プロジェクトにおいて、村上商会と一関高専により開発された分解組立式電気自動車(電動化教材)である PIUS Education System(以下、PIUS)を活用した人材育成プログラムをベトナム・ホーチミン市工業大学へ導入します。

PIUS は、自動車の基本構造が理解できる組立用部品一式のキットカーで、EVの基本構造と分解組立を学ぶための教材として、あるいは大学、企業の研究・開発のベース車両として使用されています。

これからおよそ2年半のスケジュールで現地教育者の実践トレーニング、学生や社会人を対象とした講座の開講と評価を行い、PIUSによるベトナム版人材育成プログラムの確立普及を目指します。
単に座学だけでなくPIUSという「分解組立式の動く教材」を用いて、その分解や組立を学生自らが行うことでより実践的な技能を身につけることを狙います。



PIUS Education System

本事業により、ベトナム国内の高等教育機関への展開を通じて、高い技能を有する技術者育成への貢献が期待されます。

また、大学の学生だけでなく広く社会人の教育も視野に入れた講座の開設、民間企業への働きかけなど実践的なプロジェクトでもあり、ベトナムと東北をつなぐ架け橋としても期待されています。

このたび、岩手県一関市にて、本事業の関係者が一堂に会しプロジェクト成功に向けたキックオフセレモニーを開催する運びとなりました。プロジェクトチームの熱い思いをぜひ、お聞きください。

■キックオフセレモニー概要

- ・開催日時：2024年9月10日（火）14：00～15：00
- ・開催場所：独立行政法人国立高等専門学校機構
一関工業高等専門学校
- ・式次第：
 - ・関係者挨拶
 - ・事業概要説明
 - ・写真撮影、PIUS 展示

■関連リンク

- ・JICA「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/index.html

- ・株式会社村上商会

<https://www.k-murakami.co.jp/>

<https://pius-kitcar.com/>

- ・独立行政法人 国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

<https://www.ichinoseki.ac.jp/>

【取材申込先】

独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校 総務課

Tel：0191-24-4700 / E-mail：s-kikaku@ichinoseki.ac.jp 【取材申込〆切】9月9日

【JICA 事業に関する問い合わせ先】

JICA 民間連携事業部企業連携第二課（担当：武田）

Tel：050-1800-3106 / E-mail：Takeda.Hiroshi2@jica.go.jp

JICA 東北センター 岩手デスク（担当：市川）

Tel：080-2809-5540 / E-mail：jicadpd-desk-iwateken@jica.go.jp